

日立オートモティブシステムズのADAS ECUが 日産自動車の新型「セレナ」に採用

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO:関 秀明/以下、日立オートモティブシステムズ)のADAS(先進運転支援システム)ECU(電子制御ユニット)が、日産自動車株式会社(社長兼CEO:カルロス ゴーン/以下、日産自動車)が2016年8月に販売を開始した新型「セレナ」に採用されました。

「セレナ」はこれまで数々の先進安全技術を搭載してきましたが、新型「セレナ」は渋滞走行と長時間の巡航走行の2つのシーンで、アクセル、ブレーキ、ステアリングを制御してドライバーをサポートする自動運転技術「プロパイロット」を搭載しており、当社はその機能を電子制御ユニットで支援します。

今後も日立オートモティブシステムズは、自動車メーカーの先進安全運転技術搭載車両の開発や、普及に貢献していきます。



新型「セレナ」



ADAS ECU

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
